

理事通信 5 ²⁰²⁵

つなげよう地域と世界、YMCA と共に
Connecting Local to the World with YMCA



『Challenge for change』

本格的な春の到来となり、山々の色鮮やかに輝く新緑に心も晴れやかになります。暖かな陽気に誘われ、のんびりしたい気持ちに駆られますが、いよいよ6月の西日本区大会も1カ月少し、そして今年度も残す所2か月となり、最終コーナーを踏ん張って駆け上がって参りたいと思います。

3月28日発生のラオス地震の甚大な被害に本当に心苦しい次第です。現地のYMCAとワイズメンズクラブによる救済支援が実施中、我々が所属のアジア太平洋地域(エリア)でのNDERF(自然災害緊急支援基金)よりUSD5,000の支援が決定されましたが、到底十分ではなく、エリアから各地区へ募金依頼が発信されました。各YMCAの募金と並行し、西日本区として、エリアおよび日本YMCA同盟募金への協力呼びかけを開始しましたので、どうぞご協力をよろしくお願いいたします。

12日には第3回役員会が開催され、引き続き重要な案件を協議しています。今後の事業活性化に向け新たな規則や細則の制定、合理的な組織運営に向けた委員会の枠組み変更など多くの議案が承認されました。また、今後の区報配信方法やユース事業強化等に関わる事など、多くの協議案に対し活発な議論がなされ、引き続き具体的議案に向けてまいります。いずれも今後の西日本区活性化や合理化に向けた大切な事であり、西日本区メンバー皆さまにおかれましても、しっかりとご認識くださいますようお願い申し上げます。

19日には東広島クラブ30周年記念例会に参加しました。地域に根差した素晴らしい活動を長年継続されており、現在は少人数クラブ運営ながら『3名でもやれる』をモットーに、記念例会もそれぞれのお役目を見事に全うされ、ユニークなプログラムと賑やかな交流で充実した祝会となりました。

4月下旬には、山田国際・交流事業主任によるプラス1交流の西日本区全地域バイクツーリングの九州部ツアーへ参加しました。私は自動車での伴走でしたが、京都部や九州部から総勢延べ10名程でツーリングをしながら、訪問各地で九州部の方々から温かいおもてなしをいただき、春麗らかな2泊3日の旅は、最高に楽しく思い出にのこる交流となりました。

また、今まで理事通信挨拶の中でご紹介が出来ていなく恐縮ですが、この一年、各クラブ、各部から、すばらしい事業報告の数々と、各クラブの個性溢れるブリテンを多くお送りくださっている事に対し、この場をかりて感謝申し上げます。

役員会等でのワイズ変革へのチャンレジも真剣にしていますが、同時に各部、各クラブにおいてユニークな事業取組み全てが、そこに関わるメンバー皆さまにとってのチャンレジだと感じています。西日本区大会テーマの『Challenge for Change』。常に変化へのチャンレジをし続けていくことが、我々のより良い未来を創り上げていく一歩と感じています。

5月の西日本区強調活動

Y I A

(Youth Involvement and Activities)

西日本区 YMCAサービス・ユース事業主任 上杉 徹

未来の社会のためにワイズメンズクラブとYMCAがユースと共に社会を変革する活動を始めましょう。今期、対面で顔を突き合わせての交流の大切さを感じました。各部・各クラブの取り組み、ユースリーダーたちが生き生きと活動している姿、YMCAがそれぞれの地域課題に共に考え実践しようとしている姿を垣間見ました。

しかし、現役のユースリーダーとの交流を通して、「あなたがたは世の光である」というマタイ福音書5章14節の言葉を思い浮かべました。子どもとユースの未来のためにワイズメンズクラブとユースとYMCAで『何に向かって、何を行うか』を今まで以上に考える時期が来たと感じました。

西日本区ではまだまだ浸透していない『Y's × SDGs Youth Action』を今日的な課題とリンクして検討していくことが、それぞれの活動の活性化につながると考えられます。課題はユースボランティアとの顔の見える関係を構築すること、つまり協働で課題に取り組むことかと考えられます。

5月よりAYC2025熊本の募集が開始されました。アジア地域よりユースが集まり「平和」をテーマに有意義な話し合いの時を持ちます。我々にとっては次代を担うユースの活動を全力でサポートしていきたいと思います。西日本区からも沢山の推薦者を送り出しましょう。『明日の指導者は今日造られる』の実践が未来の社会に繋がります。ワイズメンズクラブで支えていきましょう。

清い良心の中に信仰の秘められた真理を持っている人でなければなりません。

1 テモテ 3:9



聖書の小窓「何をどのように持っている？」

パウロは若い弟子のテモテに奉仕者の資格について教えています。奉仕者の役割は、貧しい人々、病気の人への奉仕でした。その奉仕者を選ぶのに大切なことは「まず品位」、そして「清い良心の中に信仰の秘められた真理を持っている人」だと言うのです。

早朝のラジオで「健康」の話を聞きます。今週は「心療内科とカバン」というテーマでした。何を持っているか。持っているものをどのように扱っているか。カバンに表される精神状態を解き明かし治療に生かすというものでした。心療内科に初診でこられる方は多くのカバンを持ってこられるそうです。それが少しずつへっていく。カバンのなかで「ぐちゃぐちゃ」というのは、その人の荒れた心の現れだとか。カバンをひっくり返している人をみます。カバンの中にあるのは、いまの自分自身だそうです。つまり中に何がどのように入っているかを見るということです。

パウロは奉仕者の資格として「信仰の秘められた真理を持っている人」といいました。私たちは神が共にいて働かれるという真理を自分の中にもっています。ワイズは何を持っているのでしょうか。

「赤コーナー！」

岩国プロレスのリングアナによる第一声で、西中国部会は開会点鐘と共に幕を開け、会場は、まさにリングに見立てた青コーナーと赤コーナーのステージ。参加者の熱気と期待が高まる中、部会がスタートしました。

第1ラウンドでは川添康子さんによる講演「僕は僕なのだ」という障がい児の成長と、家族が支えた道のりの話を拝聴しました。ご自身の体験に基づく温かくも力強いお話に、会場全体が深く心を動かされました。

第2ラウンドは、錦帯橋を眺めながら江戸時代を彷彿させる手漕ぎの屋形船に乗り、懇親会がスタート。酒どころ岩国の地酒と地元の味覚と共に語り合い、笑い合い、夜空には「ワイズ花火」が華やかに打ち上がり、歓喜に満ちた心に残る時間となりました。

そして、第3ラウンドではダーツ大会が開催され、景品をめぐる激しい戦いが繰り広げられ、盛り上がる中、笑い声が絶えない熱戦が繰り広げられました。

この日の西中国部会は、まさに「ダーに始まり、ダーで終わる」アントニオ猪木氏の精神に通じるような、ワイズメンの絆と笑顔に満ちた一日となりました。

「この道を行けばどうなるものか、危ぶむなかれ、危ぶめば道はなし、踏み出せばその一步がみちとなり、その一步が道となる。迷わず行けよ、行けばわかるさ」
皆様には遠い道のりをお越しいただき、ありがとうございました。



メネット 委員会 報告



メネット委員会代表

大野智恵

熊本地区メネット交流会の活動をご紹介します

「ワイズ・ウィメンズくまもと」

昨年4月に熊本 YMCA 本館にて熊本地区メネット交流会が開催されました。久々にお会いする懐かしいメネットや女性メンが集まり楽しい一時を過ごす事ができ、皆様からこのような交流会を又、計画して欲しいとの要望が多かったです。

メネットも歳を重ね、新しいメネットの例会参加等が少なくなりましたのでこの度、メネット・女性ワイズメンとの親睦・交流を深めていけるようにとの思いから、「ワイズ・ウィメンズくまもと」を発足いたしました。なお、この会は任意の交流会で、各クラブの活動に影響するものではありません。

第1回は3月29日(土)熊本・ジェーンズクラブ合同の清掃活動とお花見に合流いたしました。

10時からメン・留学生と一緒に熊本 YMCA ～熊本城周辺の清掃を行い、11時から YMCA 教室でメネット9名、女性ワイズメン4名と大崎隆義九州部長にもご出席いただき、今後の「ワイズ・ウィメンズくまもと」の方向性などについて意見交換をいたしました。その後お花見に合流、美味しいお弁当をいただきながら会話ははずみ和やかな一時を過ごしました。

これから皆様のご意見をお聞きしながら、楽しい親睦の会を開催できればと思っています。



清掃開催式



メネット・女性ワイズメン



交流会



お花見



清掃活動

～メネットもワイズライフを楽しみましょう！～

世話役 吉本典子(熊本ジェーンズ)



AC2025 実行委員長
田上 正(熊本むさしクラブ)

第31回アジア太平洋地域大会(AC2025) に向けての裏話 5月

第31回アジア太平洋地域大会まであと100日を切った!ここにて「大会WEB登録上の技術的不具合が生じた」。東西日本区からの登録方法を変更し、5月1日から全てエクセル(Excelフォーム)登録用紙をメール送信でお願いすることとなった。皆さんに多大なご迷惑をおかけすることになるが、このようなトラブルがあるからこそ、大会が成功した時の感激が半端ないのだ・・・とプラス思考で考えている。

6月は第1週に台湾の区大会(高雄)に参加し、AC2025への参加アピールをしてくる。できるだけ仕事の合間?時間を作って皆様のもとにアピールにいきたいと思う。皆さんからの寄付や広告協賛にはほんとうに頭が下がる。この大会やアジアユースコンボケーション(AYC)をお支えくださる皆様には感謝しかない。

それにしても次期アジア太平洋地域会長も担っているため、ZOOM会議が多い。アジェンダを見て予め発言する内容は英語で考えてはいるのだが、予想に反する話題になるとWEB画面上の前田香代子アジア太平洋地域書記・AC2025事務局長の顔を見てしまう。AC2025開会までに、開催期間に話す内容を一度すべて英語にして頭に入れておこうと思う。しかし一つ入れると一つ頭から出て行ってしまうのだが――。

皆さま!「来なっせ 熊本!」

新入会

あたらしい
仲間を紹介します。

京都部

入会日: 2025/4/23
京都パレス
岡本 就介

入会日: 2025/4/28
京都めいぷる
町田 玲央

入会日: 2025/4/23
京都パレス
宮脇 和樹

九州部

入会日: 2025/4/1
熊本Nスピリッツ
清田 好彦

入会日: 2025/4/15
熊本みなみ
平木 智子

六甲部

入会日: 2025/4/17
神戸学園都市
上田 一郎



2025 年 4 月 29 日

ワイズメンズクラブ国際協会
東西日本区会員の皆さま

第 31 回アジア太平洋地域大会実行委員長 田上 正
東日本区理事 山田 公平
西日本区理事 鵜丹谷 剛

第 31 回アジア太平洋地域大会
大会WEBサイトの運用中止ならびに登録方法変更について（お詫びとお願い）

拝啓 晩春の候、皆さま方にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より皆さまのワイズダムへのご奉仕に心から感謝申し上げます。

すでにご承知のとおり「第 31 回アジア太平洋地域大会」開催における登録受付は、去る 2 月 1 日より開始しており、東西日本区各地より随時ご登録をいただいております。

しかしながら、今般「大会WEBサイトの技術的トラブル」が発生し「大会WEBサイトからの登録受付と登録完了案内」が一部正常稼働されず、WEBサイトからの登録受付を中止させていただくことになりました。当委員会としましては早急なる復旧対応を試みましたが、改善に至らず皆さまには多大なご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

つきましては、大会登録内容（広告・寄付・協賛の受付方法は過日案内どおり）の受付を下記のとおり「メール送信登録用紙＜別紙＞でメール送信」による登録に全て変更させていただきます。

たいへん恐縮ではありますが、なにとぞご理解・ご協力いただき、多数の皆さんからのご登録を心よりお待ちしております。

記

1, すでにWEBサイトで登録をお済ませの方へ

(1) 登録費も送金完了された皆さま

登録内容の詳細を個別に連絡しお伺いすることがあります。ご協力をお願いします

(2) WEBサイトで登録したはずだが、登録費の送金は完了されていない皆さま

大会実行委員会事務局 ☞ac2025kumamoto@gmail.com までご連絡をお願いします

2, これから大会参加登録をしていただく方へ

別紙のメール送信用登録用紙「ワイズメンズクラブ国際協会 第 31 回アジア太平洋地域大会登録申込書＜Excel フォーム＞」を**大会実行委員会事務局** ☞ac2025kumamoto@gmail.com までお送りください。おって送金先をご案内いたします

3, その他のお問い合わせ

ご面倒とは思いますが**大会実行委員会事務局** ☞ac2025kumamoto@gmail.com まで遠慮なくご一方ください。

ワイズメンズクラブ国際協会 第31回アジア太平洋地域大会 登録申込書

送付先:大会実行委員会事務局 ac2025kumamoto@gmail.com

申込日 月 日

登録区分 (個人ノグループを選択)	部	クラブ	〒	
	フリガナ			
	申込代表者			
	住所			
	電話	メールアドレス		
	緊急連絡先	氏名	続柄	電話番号

	フリガナ 氏 名	ネームタグ用ローマ字表記 (名、姓 の順に)	性別 (男・女)	区分 (メンバー、ワイズメネット、 ユース、ゲストなど)	エクスカーション (コースNoを記入、不参加は○) 1:阿蘇、2:八千代座、3:通潤橋 4:熊本城、5:ワイズミュージックフェス				RBMゴルフ(○印) (15,000円)
					第1希望	第2希望	第3希望	不参加	
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									

人数が多い場合はコピーしてお使いください。

※この申込書をメール添付にてお送りください。

メール確認後、大会事務局から、メールにて参加確認書と登録費の振込依頼を送付します。

確認書到着後、1週間以内に指定口座に送金をお願いします。

※ゴルフプレイ費支払い方法は、別途ご案内します。

※登録取り消しに関する点は、別紙の登録要領をご覧ください。また、変更・取り消しは、必ずメールにてご連絡をお願いします。

※登録費の入金確認後、登録完了となります。

※申込書に記載された個人情報については、手続きに必要な範囲でのみ利用させていただきます。



YMCA 同盟通信

西日本区担当主事 有田征彦

■ワイズメンズクラブ国際協会西日本区の皆様へ

YMCA 同盟（西日本区担当主事）の有田征彦です。

いつもありがとうございます。

私事で恐縮ですが、ご報告・ご挨拶をさせていただきます。

この度、3月末をもちましてYMCA 同盟を退職致しました。

YMCA 同盟、在職の9年間で担当主事やパートナーシップ委員会などで西日本区の皆さんには本当にお世話になりました。

各年度の区大会、役員会、研修会などで皆様と共にした時間は本当に楽しく実りのあるものでした。

在職中、コロナパンデミックや熊本地震や能登半島地震など苦しい時でも西日本区の皆様が、いつもYMCA と共にいてくださいました。心より感謝申し上げます。

ワイズとYMCAの期の違いからこのようなタイミングでのご挨拶となることお許しください。

私は4月からは地元、茅ヶ崎市の公立中学校で教諭となります。

不安もありますが、YMCA 在職中に学んだことも活かしながら新たなチャレンジとなります。

また、落ち着きましたら何らかの形で皆さんとつながることもあろうかと思いますが、一先ずは新しい環境でがんばります。

4月より後任として大澤篤人が西日本区担当主事に就任しております。主事が変わりましたが、これまでと同じくご支援・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

これまで、本当にお世話になりました。

西日本区の益々の発展を心から祈念いたします。

ミャンマー地震 緊急支援募金

2025年3月28日に発生した地震によりミャンマー国内各地において甚大な被害が発生しています。すでに初期段階において、死者1,000人以上、負傷者2,200人以上、行方不明者200人以上という数字が伝えられていますが（UNOCHA4/1時点）、地震発生以前から人道的危機状況にあったこともあり、被害状況はさらに広がることが懸念されています。

ミャンマーYMCAではミャンマー・スカウト協会と協力し、被災者の方々への緊急支援活動を開始。現地ミャンマーYMCAからの緊急支援要請に応えるため、日本のYMCAでは緊急支援募金を実施します。募金は、アジア太平洋YMCA同盟等を通じて、マンダレー、ネピドー等、ミャンマーYMCAが行う支援活動のために用いられます。皆様のご協力をお願いします。



募金期間

～2025/5/31まで

■募金はこちらへ
(各Yで内容を差替えてください)

各YMCA窓口または下記へお願いします。

・クレジットカード決済・銀行振込み
こちらのQRコードより募金ができます。



被災したネピドーYMCA

YMCA は、
世界最大規模の青少年団体です。

世界120の国と地域で展開し、6500万人が参加。地域社会に強く根ざし、人々のウェルビーイング、やりがいのある仕事と環境の想像、持続可能な地球、公正な世界の実現を目指し活動しています。



・郵便振替

00190-6-464236

日本YMCA同盟地域国際募金口

「ミャンマー地震」と記載ください。

アジア太平洋地域のミャンマー地震救援募金のお願い

アジア太平洋地域から、ミャンマー地震への救援募金のお願いです。

別紙にて、アジア太平洋地域 Joan Wong 会長および NDERF(自然災害緊急支援基金)委員会の岡野泰和委員長（元エリア会長）両名から、アジア太平洋地域内の各区理事宛へ発信されました。全訳文ではございませんが、以下概要をお知らせいたします。

ミャンマーの壊滅的な大地震発生後、エリアの NDREF 委員会が 2025 年 3 月 31 日に開催され、ミャンマーの YMCA とワイズメンズクラブによって実施されるマンダレーおよびその他北部エリアへの救援活動に対し、NDERF から USD5,000-の支援が決定されました。しかしながら、当該金額レベルの支援では不十分のため、YMCA、ワイズ、およびミャンマー市民の連帯に呼応し、エリア内のクラブ、個人皆さまへ募金をお願いしたい次第です。頂きました募金はアジア太平洋地域エリアを通して、直接ワイズメンズクラブへ送金予定です。

こちらの募金は、西日本区の以下口座まで、添付の振込取扱票をご使用の上、⑨欄にミャンマーとご記載上、お振込みください。

募金振込期限 ： **5 月 30 日(金)**とさせていただきます。

※別紙の募金依頼資料では、募金期限が 5 月 2 日となっておりますが、西日本区としては一端 5 月 30 日とさせていただきます。

西日本区理事 鵜丹谷 剛



Y's Men International Asia Pacific Area

April 4, 2025

Myanmar Earthquake Relief Appeal

Dear Regional Directors,

After the devastating earthquake in Myanmar, the committee of Natural Disaster Relief Emergency Fund (NDREF) swiftly responded and had a meeting on March 31, 2025 via Zoom. It was agreed that a USD5,000 NDREF grant will be given for the relief works in Mandalay and other Northern areas executed by Y's Men's Club in Myanmar in collaboration with YMCAs.

However, this USD 5,000 is far from enough for humanitarian relief and restoration efforts. As of today, it was reported that more than 3,000 were dead and many more injured. Also, thousands of people remain homeless and urgently need essential aid.

Standing in solidarity with Y's Men, YMCAs and the people of Myanmar, we, therefore, appeal for your generous donation. Since there is urgency in carrying out relief work, we request that donations be made by May 5, 2025. We hope all clubs and individuals showing their care and love to those affected people, will respond generously to the appeal, no matter small or big amounts., It helps to give hope and a light to victims of the earthquake.

Donations can be made through the Asia Pacific Area. Details are provided below. The Area will send the donations to Y's Men's clubs directly. The Area will duly acknowledge the contributions from all individuals and clubs.

Please make remittance to the following Bank Account :

Name of account: Y's Men International Asia Pacific Area Office
Bank: HSBC
Address: No 1, Queen's Road, Central, Hong Kong
Swift code: HSBCHKHCHKH
Account number: 098-363245-838

Should you need further queries about the earthquake relief work, please feel free to contact us.

Yours Y'sly

Joan Wong
Area President

PAP Yaz Okano
Chairman of NDREF Committee

2025 年 3 月 10 日

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区
クラブ会長 各位

ワイズメンズクラブ国際協会
西日本区次期理事 中井 信一(奈良)
西日本区次期書記 河合 博之(京都トップス)

2025-2026 年度 西日本区

HANDBOOK&MEMBERSHIP ROSTER の発行について

日頃のワイズダムへのご奉仕に感謝申し上げます。

さて、「2025～2026 年度 西日本区 HANDBOOK & MEMBERSHIP ROSTER」を下記の日程で準備したく、2024～2025 年度の資料をもとに作成しましたコピーをお届けしますので、2025～2026 年度 of 原稿提出をお願いいたします。

この名簿は次年度のものですが、原稿・校正ともクラブ内での処理はすべて現会長の責任で行ってください。

指定の返送期日に遅れますと全てのクラブに迷惑が掛かります。必ず締切り期日を守ってくださいますようお願いいたします。

原稿の返送は(株)三浦印刷所へお願いします。

なお、不明な点は 河合博之 西日本区次期書記 (京都トップス)

携帯：090-3896-0314 E-mail：kawai-kay@mbr.nifty.com にお問い合わせください。

以 上

三浦印刷所作業スケジュール

原稿受取：クラブ会長 → 三浦印刷所へ 4 月末日必着
校正発送：三浦印刷所 → クラブ会長へ 5 月末日
校正受取：クラブ会長 → 三浦印刷所へ 6 月 15 日必着
納品予定：8 月初旬

同封書類

2024～2025 年度 ROSTER コピー B4
新入会員・データ訂正用記入用紙 A3
クラブ役員 記入用紙 A4
2025～2026 年度 ROSTER 申し込み用紙 A4
校正原稿返送用封筒 (株式会社三浦印刷所宛)



はじめに

ワイズダムの存在感を高め、ワイズムーブメントへの興味を喚起するため、当エリアはショートビデオコンペティションの開催を発表します。このコンペティションはアジア太平洋地域の全てのクラブメンバー、非メンバー、若い才能を対象としています。

私たちの目標は、創造性、コラボレーション、革新性を育み、エリア内のコミュニティ・プロジェクトや多様な才能を紹介するプラットフォームを提供することです。このイニシアチブは、インパクトのあるストーリーの共有を促すだけでなく、エリア内外の貴重なつながりや関係を促進するものです。

コンペティションのテーマとカテゴリー

コンペティションのテーマは「**Make A Great Impact**」(大きなインパクトを起こそう)です。

カテゴリー A -

コミュニティ・プロジェクトのためのビデオ (3分以内)

ユース&ワイズメネットを含む YMI クラブが実施するコミュニティプロジェクト(他団体とのパートナーシップも可)のハイライトビデオ。

カテゴリー B -

自由制作ビデオ (1分以内)

DEADLINE EXTENSION TO MAY 31, 2025

Y'S MEN INTERNATIONAL
ASIA PACIFIC AREA
**SHORT VIDEO
CONTEST**
2024-2025

THEME
MAKE A
GREAT IMPACT

CATEGOREY
1) COMMUNITY PROJECT
2) FREE CREATION

SUBMISSION OF ENTRIES
PHASE I : DEC 5, 2024
PHASE II : FEB 5, 2025

PRIZES & AWARDS
UP TO
USD400 CASH PRIZE

Details
&
Enrollment

カテゴリー A - コミュニティ・プロジェクト

優勝 400 米ドル
準優勝 300 米ドル
準優勝 200 米ドル
優秀賞 (5 名) 100 米ドル

カテゴリー B - 自由制作

優勝 賞金 120 米ドル
準優勝 賞金 100 米ドル
準優勝 賞金 80 米ドル



スケジュール

★応募締め切りを 2025 年 5 月 31 日まで延長決定！

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください

東日本・西日本区担当

小渕 直一 (大阪西クラブ) E-mail : naokoro23@gmail.com

The Y's Men's Club



京都ウェルクラブ 20 周年記念例会



日 時/2025 年 5 月 24 日 (土)

受付：15 時 30 分開始

開宴：16 時 30 分

会 場/ウェスティン都ホテル京都

登録費/13,000 円



京都動物愛護センター
マスコットキャラクター

*of
Kyoto Well*

Since 25, June, 2005

おかげさまで 20 年『温新知故』

～ 深めあい 助けあい 高めあい 愛いっぱい of ウェルクラブ ～

第28回 西日本区大会



ワイズメンズクラブ国際協会
第28回
西日本区大会

Challenge for Change
BE Y's IN KOBE



2025
6.14 sat.

SMILE. IMPACT. CONNECT.

■ 会場 ANA クラウンプラザホテル神戸

ホストクラブ： 神戸クラブ・西宮クラブ・神戸西クラブ・神戸ポートクラブ・宝塚クラブ・神戸学園都市クラブ・芦屋クラブ



ワイズメンズクラブ国際協会
第28回西日本区大会
実行委員会便り

登録委員会より

第28回西日本区大会の参加登録申込みは
2月1日(土)から受付開始しております！



各クラブにおいて、本大会の周知と勧誘をどうぞ宜しくお願いします。

【開催日・場所】

2025年6月13日(金)

前夜祭 神戸ポートピアホテル『GOCOCU』

親睦ゴルフコンペ 芦屋カンツリー倶楽部

2025年6月14日(土)

本大会 ANA クラウンプラザホテル神戸

第28回西日本区大会（開催地：神戸）の登録について
（リマインドのご案内です）

登録料は受付期間によって異なります。
早めのご登録宜しくお願い致します。

第2次：4月8日～6月7日：22,000円
直前：6月8日～当日：23,000円

なお、第2次申込用のエクセル表は4月上旬に各クラブへ送付いたしました。
よろしくお願い致します。

西日本区大会登録委員会 メールアドレス：toroku2025nishinikonku@gmail.com

内容の充実したスマートな大会を低コストで
実現するために、今回はなるべく外部委託ではなく、
自分たちで工夫してやろうと計画しました。
参加登録は、各クラブで取りまとめていただく事
になりますが、何卒ご理解とご協力をよろしく
お願い致します。

参加登録申込みは、**各クラブ単位で取りまとめのうえ**
登録フォーム（大会申込エクセル）に必要事項を記入して
メールにて大会実行委員会の登録担当アドレスにお送りください。

★宿泊のお手配は「各自にて」お願いいたします。

次ページ以降、本大会についての各種ご案内「西日本区大会ご案内」、
「参加登録申込方法について」、「メネットアワーチャシ」、
「理事杯ゴルフコンペチャシ」をご覧ください。

BE Y's IN KOBE





西日本区各部部長・各クラブ会長皆さま

2025 年 4 月 22 日
西日本区理事 鵜丹谷 剛
第 28 回西日本区大会実行委員会
委員長 美崎 晋

西日本区大会登録状況のお知らせと更なる登録啓発へのお願い

いよいよ春本番となりました。各部・各クラブにおかれましては、今年度の活動の総仕上げに向けてご尽力のことと思います。さて、第 28 回西日本区大会の登録状況は第 1 次申込期限の 4 月 7 日時点で 539 名となりました。多くの皆さまのご登録に感謝申し上げます。実行委員会では今大会の登録目標人数 650 名としており、第 2 次申込締切りの 6 月 7 日までに、各部目安 50% への登録率に向け、各部・各クラブにおかれましては、引き続き参加登録へのご協力、ご推進をお願いできれば幸いです。実行委員会では、ご参加皆さまが大会を楽しんでいただけるよう準備に鋭意尽力しております。皆さまのお越しを六甲部一同楽しみにお待ちしております。

(以下は第 2 次申込期間中の 4 月 22 日時点の登録状況です。)

	在籍数 (特別メネット含む)	登録数 (メネット登録含む)	登録率 (登録/在籍)
中部	67	26	38.81%
びわこ部	74	34	45.95%
京都部	538	222	41.26%
阪和部	111	57	51.35%
中西部	78	44	56.41%
六甲部	125	82	65.60%
瀬戸山陰部	45	18	40.00%
西中国部	56	20	35.71%
九州部	203	30	14.78%
西日本区	1297	533	41.09%
東日本区他		14	
総合計		547	
目標		650	



ウィズメンズクラブ 第28回西日本区大会

メネットアワーのご案内

演題 「住まいは人権」

～ハウジングファーストから始まる女性の回復支援～



2025年6月14日（土）10：00～11：30

ANAクラウンプラザホテル神戸 ジャスミンの間
登録料2,000円（お弁当代含む）

講師紹介

正井 禮子（まさい れいこ）氏

認定NPO法人「女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ」（代表理事）



女性や子どもの支援活動を行っている社会起業家・活動家。
神戸大学卒業後、日本航空勤務を経て、1992年女性の人権を守り、男女平等社会の実現を目標に、団体「ウィメンズネット・こうべ」を設立。

1995年1月阪神淡路大震災では被災者支援活動を行い、同年3月「女性のための電話相談」を始め「災害と女性」のHPで情報発信を続ける。

2007年3月20日に、認定NPO法人「女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ」と認定される

2011年の東日本震災では「東日本大震災女性支援ネットワーク」を立ち上げ、活動の幅を広げる。

2018年度 「Champion of Change Japan Award」受賞

2024年2月 関西財界セミナー賞2024「輝く女性賞」受賞

2024年5月 「第78回神戸新聞平和賞」受賞

2024年6月 「六甲ウィメンズハウス」オープン

メネット活動の共有と親睦・交流も計画しています

西日本区メネット委員会代表 大野智恵（神戸ポートクラブ）



ワイズメンズクラブ国際協会
第 28 回
西日本区大会

Challenge for Change
BE Y's IN KOBE

2025

6.13 fri.

BE HAWAII

Welcome party

Cocktail time & Fellowship hour : 17:30 ~ 18:30

The event starts at 18:30

charge : 12000 yen.

■ 会場

GOCOCU (神戸ポートピアホテル本館 30F)
神戸ポートピアホテル
神戸市中央区港島中町 6 丁目 10-1

■ ドレスコード : カジュアル

※お持ちの方は、アロハシャツ、ムームーなど
雰囲気溢れる衣装でお越しください。

SMILE. IMPACT.CONNECT

ホストクラブ : 神戸クラブ・西宮クラブ・神戸西クラブ・神戸ポートクラブ・宝塚クラブ・神戸学園都市クラブ・芦屋クラブ

5-1 西日本区大会登録のお知らせ

6月14日開催の第28回西日本区大会の登録は、4月8日より第2次登録が開始されております。
第2次登録用の参加申込書（メール配信済）にて、お申込みください。
申込期限は6月7日までです。すでに多くのクラブよりご登録を頂いておりますが、
未登録のクラブおよび各クラブ更なる追加のご登録をお待ちしておりますので、よろしくお願いいたします。

5-2 西日本区理事杯ゴルフコンペの登録終了のお知らせ

西日本区大会前日の6月13日（金）に開催の西日本区理事杯ゴルフコンペに
つきましては、満員御礼により4月21日をもって登録終了となりました。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

5-3 アジア太平洋地域大会の登録方法の変更のお知らせ

アジア太平洋地域大会の大会WEBサイトの「技術的トラブル」により、大会WEBサイトからの登録受付を
中止させて頂く事となりました。大変申し訳ございません。つきましては、「メール送信登録用紙」をご使用の上、
手順に沿ってご登録いただけますようお願いいたします。各クラブ会長皆さまへは4月30日付けにて
当該事項に関するメールをお送りしておりますのでご確認ください。

5-3 アジア太平洋地域大会のご寄付・協賛広告のお知らせ

既案内済のアジア太平洋地域大会（熊本）への寄付・協賛広告依頼に関し、西日本区HPのトップページに
直接申込サイトにアクセスいただけるバナーを設定しましたので、是非ご活用いただきご協力をよろしくお願いいたします。
○バナー名 「第31回アジア太平洋地域大会ご寄付・協賛広告のご案内」
○以下リンクからも同じく直接お申し込み可能です。
<https://ac2025kumamoto.hp.peraichi.com/kifukoukoku>

5-5 ミャンマー地震への支援募金の御知らせ

3月28日発生のミャンマー地震への募金が開始されています。各YMCAでの募金の他、西日本区からも
日本YMCA同盟への募金、および、アジア太平洋地域募金のご案内を各クラブ会長へメール発信いたしましたので、
ご協力のほどよろしくお願いいたします。 ※当理事通信内にも情報掲載

5-6 臨時次期国際会計選挙の件

国際会計のご逝去に伴い、4月8日午前0時（日本時間）から臨時国際選挙の投票受付が開始されています。
選挙権保有クラブのクラブ会長または事前登録済みの代理投票者の皆さまは、Simply Voting社から送付の
「2024/25年度臨時国際選挙」メールの指示に従い、期日の2025年5月23日（金）午前0時（日本時間）までに
投票をしてください。（詳細を4月7日付けメールにて各会長皆さまへ送信済）

5-7 2025-2026年度西日本 HANDBOOK&ROSTER 発行について

次年度ロースターの準備に向けた各クラブからの原稿校正のご返送期日が、4月30日となっております。
まだ三浦印刷所様へのご返送をされていないクラブにおかれましては、急ぎご返送いただけますようお願いいたします。

理事通信 2025 5

編集後記

今月は西中国部報告を掲載しております。
先月号でもふれておりますが、とても素晴らしく楽しい例会となりました。
また、第3回の役員会も開催され、今後の事業活性化に向け新たな規則や細則制定など
多くの議案が承認されました。
そして、理事通信にも掲載しておりました、東広島クラブの30周年記念例会も無事開催されました。
「3人でもできる」を見せて頂きました。
西日本区大会の第1次登録が終了し、登録状況が確認できましたが、目標には
あと一歩足りていない状況です。楽しく盛り上がる大会に是非ご登録をお願いいたします。

西日本区理事事務局 事務局長

今西 ▶ imanishi@idumi-s.com 馬場 ▶ aki_banba@e-shoei.com

馬場 昭宏

